

事業報告書

平成29（2017）年度



あったかいが
いいね

社会福祉法人 アドベンチスト福祉会

シャローム三育保育園

シャローム三育保育園 平成 29 年度事業報告

法人理念；「いのちを敬い いのちを愛し いのちに仕える」

保育指針；「キリスト教の愛を基に『知育』（考える力）『徳育』（おもいやる心）『体育』（けんこうな体）の調和ある発達を目的とした保育をおこないます」

保育目標；「気持ちを素直に表現し、意欲的に生活する子ども・思いやりの心を育て、感謝の気持ちを持てる子ども・健康な心と体を持ち、最後まで頑張る子ども」

平成 29 年度は 77 名の入所児でスタートしました。7 月には 83 名に達しましたが、年間平均は 82 名でした。

本年度は横浜市実地監査と福祉サービス第三者評価があり、職員全員で年度を通して準備を行うことで園の課題を共有し、みんなで業務改善に取り組む事ができました。また平成 30 年度から改訂された新保育指針の勉強会を開催し、内容の確認、書類等の整備などを行う事ができました。

職員の資格取得のためのサポート体制を構築し、人材育成・確保に取り組みました。

以前からの課題である、地域の子育て支援については瀬谷区の子育て支援活動に参入するなど、少しずつ地域の子育て支援活動を広げています。保育園に隣接する福祉施設や学校等との交流事業や行事等への参加、実習生の受け入れなどを継続して行う事で、地域の社会資源としての役割を果たしていきたいと思えます。

園長 村上 渉

目 次

事業報告書	2
【1】現況報告	3
【2】給 食	4
【3】医 務	4
【4】防災管理	5
【5】職員研修	6

平成29年度事業報告 部門名	事業報告者：氏名
保育園	村上 渉
I	事業概況・実績報告（今年度の事業を取り巻く環境・結果・状況 グラフ・数表など別表） 1 平均入所児童数 82名/84名 2 横浜市実地監査、第三者評価を受審した。 3 看護職が不在だった期間が3ヶ月あった。
II	業務目標の達成に関する報告（努力したこと 達成できたこと・できなかったこと） 1 瀬谷区地域子育て支援活動「あかちゃんの駅」に参入。 2 一時保育事業については年間を通して受け入れを行う事ができ目標を大きく上回る事ができた。
III	事業数値目標の達成に関する報告（達成率・達成数値） 1 園児数の確保：入所児童枠84名に対し平均82名。達成率98%。 2 一時保育事業：年間目標延べ320名に対し458名。達成率143%。
IV	業務の改善・見直し（改善・見直しに取り組んだこと・その結果） 1 保育の質の向上：園内研修で事故防止、保護者対応、業務内容やマニュアルの見直しについてグループごとに取り組み、全体で共有することができた。 2 職員の危機管理：地震から火事、不審者の放火など複数の要因を想定した避難訓練を行う事ができた。 3 地域支援：瀬谷区子育て支援拠点の園庭改修工事中に園庭を開放した。 4 設備環境の整備：ウッドデッキの張替えや屋外温水シャワーの設置などを行った。
V	業務の強化・向上（強化・向上したこと） 1 家庭支援：複数の支援サービスを利用している家庭に対して、連携を取って対応することができた。 2 横浜市監査、第三者評価、新保育指針の対応：1年間を通して課題への取り組みや業務の見直しを行う事ができた。
VI	業務の新たな試み（昨年度より開始した事業・業務・対応など） 1 保育指針の改訂に伴い、勉強会を開き内容を確認し計画や記録などの書式を見直した。 2 法人内研究発表の取り組みで、事故予防について研究を行い継続して取り組む事ができた。 3 保育士資格の取得を希望する職員を保育補助として雇用した。
VII	残された課題・評価・反省・その他の特記事項 1 2月にはインフルエンザが園児と職員で大流行した。感染症予防について家庭と連携した対策が必要。 2 園庭の整備について平成29年度内に計画ができなかった。平成30年度に実施する予定。

【1】現況報告

①入所児童

(平成30年3月31日付け)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
定員	9/6	12/12	15/13	48/39			84/70
現員	9	12	15	16	17	14	83

②一時保育事業園利用児童数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
園利用児童数	45	17	23	25	53	40	38	38	53	35	39	52	458

③行事の状況

実施日	行事名	実施日	行事名
4月3日	入園式	10月27日	遠足
5月18日	内科検診	11月1-29日	個人面談
5月26日	遠足	11月9日	内科検診
6月2日	保育参観・懇談会	12月2日	クリスマス会
6月19日	じゃが芋掘り	1月5日	もちつき
6月30日	歯科検診	2月2日	節分
7月3日	プール開き	2月23日	保育参観・懇談会
7月7日	さかなのつかみ取り	3月9日	卒園遠足
7月14日	夕涼み会	3月10日	入園説明会
9月20日	シャローム横浜おやつピザ	3月22日	お別れ会
10月8日	運動会	3月23日	卒園式
10月23日	さつま芋ほり	3月30日	進級式

《地域交流と支援》

- ・ 「えいごで遊ぼう」「園庭解放」毎月第3木曜日
- ・ せやっこ祭り参加(11月11日)
- ・ 二つ橋小学校運動会(9月23日休園日の為不参加)
- ・ 他世代交流
 - シャローム横浜デイサービス(8月28日、2月1日中止)
 - ひかりが丘地域ケアプラザ(10月5日)
 - グループホームミルトスの木上白根(2月1日中止)
- ・ 幼保小交流(10月11日、2月14日中止)
- ・ 他保育園との交流会(5月17日ランランデー、7月10日あづま野幼稚園園庭交流、7月11日プール遊び、8月8日どろんこ遊び、2月26日ドッジボール大会)
- ・ 療育センター巡回訪問(年2回)
- ・ 読み聞かせボランティア受け入れ(隔月1回)
- ・ 地域防災訓練参加(11月4日)、防災ボランティア活動支援(1月20日)
- ・ せやまる・ふれあい館合同避難訓練(3月6日)
- ・ 合同育児講座(1月22日)
- ・ 職業体験：中学性 2名
- ・ 実習生：看護大学9名、専門学校生1名、高等支援学校生2名

【2】給食

①食育計画 【栄養講話】 対象：3～5歳児

実施日	内容	備考(媒体)
4月26日	噛むことの大切さ	
5月10日	食事のマナー「正しい姿勢で食べよう」	クイズ形式 ポスター
5月24日	手洗いの大切さ	正しい手洗い方法を歌いながら学ぶ
6月7日	「歯を大切にしよう」虫歯ができる理由・歯を磨く大切さ	
6月21日	夏野菜について	
7月5日	冷たい飲み物	
7月19日	三角食べについて	
9月6日	秋の食べ物について	
9月20日	1日に食べる量	
10月4日	いただきます・ごちそうさまの意味について	
10月18日	何から出来てるかな??	竹輪→魚 チーズ→牛乳 ハム→肉 など
11月1日	さつまいもについて	収穫したさつまいもについて
11月15日	郷土料理の話し 神奈川県「けんちん汁」	手洗いにかかる時間を歌で歌う
11月29日	食事のマナー「正しい姿勢で食べよう」	クイズ形式 ポスター
12月6日	冬の味覚	
12月20日	冬至について	
1月7日	七草粥について	七草の展示
2月7日	節分について	
2月21日	手洗いの大切さ	正しい手洗い方法を歌いながら学ぶ
3月7日	春の食べ物について	
3月14日	箸の持ち方について	ポスター

【3】医務

①健康診断

実施日	対象人数	実施人数	診断項目	異常の有無
(1回目) 5月18日	81人	77人	内科	無
(2回目) 11月9日	83人	74人	内科	無

②歯科検診

実施日	対象人数	実施人数
6月30日	82人	77人

【4】防災管理

①消防設備点検

消防設備点検(実施・届出)	1回目(6月2日)点検実施
	2回目(12月11日)点検実施

②防火対象物点検（せやまる・ふれあい館は対象とならないが、消防署の指導により点検を行う）

防火対象物点検(実施・届出)	6月2日
----------------	------

③防災対策備蓄

備蓄物	備蓄数量	備蓄物	備蓄数量	備蓄物	備蓄数量
ガーゼ	20束	エマージェンシーシート	2枚	おむつビック	54×9
グローブ	1000枚	手作り包帯	約50本	おむつ超ビック兼用	14×1
消毒液	500×2瓶	おむつS	84×1	おしりナップ	10個×3
サージカルテープ	12巻×2	おむつM	64×2	鍋	1
バンドエイド	11箱	おむつM	58×3	ガスコンロ	1台
コットン	3パック	おむつL	64×6	カセットガス	3本
ウエットティッシュ	2箱	水(20)	144本	ペーパータオル	22個
哺乳瓶	9本	白がゆ・白飯	50・150	手動充電器	2
ミルク	8缶	ミルク	10缶	着火マン	2個
哺乳瓶乳首	9個	クラッカー(70食)	4缶	懐中電灯・電池	3セット
使い捨て手袋	100×2	携帯トイレ	40回分	ラジオ	1
バンドミスト	750ml×5	ペーパータオル	21袋	タオル	1箱
ジャグ	2	トイレットペーパー	36巻	発電機	1台
ラップ	2本	ティッシュ	15箱	ガソリン	30L
コップ	450個	着替え上下120/140	30枚	皮手袋・軍手	3組・12組
箸・スプーン	100人分	マスク(大小)	1000枚	工具類	一式
紙皿(大中小)	163枚	簡易トイレ	2台	スケッチブック	5冊
哺乳瓶・乳首	9・5	けんちん汁(3kg)	3缶	ガムテープ	2巻
紙ナプキン	150枚	EMG・ブランケット	58枚	スズランテープ	2巻
ハンドミスト	8本	靴	17足	はさみ	2本
エンボス手袋	2箱	防災ずきん・メット	58	クリップ大小	8個
ビニール袋(大小)	580枚	おんぶ紐	8本	トランシーバー	2台

④避難及び消火訓練

(実施内容に○印)

実施内容	想 定			訓 練	
	地震	火災	その他	避難	消火訓練
実施月日					
H28.4.19	○			○	○
H28.5.15			○	○	○
H28.6.14		○		○	○
H28.7.19			○	○	○
H28.8.16	○			○	○
H28.9.28			○	○	○
H28.10.18		○		○	○
H28.11.15		○	○	○	○
H28.12.11	○	○		○	○
H28.1.17		○		○	○
H29.2.23			○	○	○
H30.3.6 せやまるふれあい館 合同避難訓練		○		○	○

【5】職員研修

①園外研修

		実施記録（上段：研修名・中段：主催・下段：研修日）		
個人の年間のねらい		①	②	③
園長	<ul style="list-style-type: none"> ・事故発生予防 ・施設環境の整備 ・人員の確保 	園長・施設長講座		
		白峰学園		
		6/28・7/25・9/8・10/20・11/1		
小幡悦子	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧な作業と対応 ・数年先を見通しての人材育成 	保育教育職員人権研修		
		こども青少年局		
		1/17		
大原仁子	<ul style="list-style-type: none"> ・予算計上について理解する ・引き続き園長と請求業務の共有化をすすめ不在時に業務の停滞が起きないようにする 	中堅・チームリーダー職員のための接遇研修	社会福祉法人 会計基準対応	
		ウィリング横浜	ウィリング横浜	
		7/27	11/21・22	
工藤彩加	<ul style="list-style-type: none"> ・後輩保育士、子どもに示しのつく行動を行っていく ・職員間で連携をとり、子どもたちが居心地よく過ごせるようにしていく 	せやっこまつり		
		瀬谷区こども家庭支援課		
		6/6～ 年間		
笠井彩菜	<ul style="list-style-type: none"> ・個人差に配慮し子どもたちと関わり気持ちを受け止める 	0歳児保育研修	ワンダーサマースクール	合同育児講座
		白峰学園	ワンダー	二ツ橋第二地域ケアプラザ
		10/16・11/7	7/27	10/4～ 断続4日
知久ゆり	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとの信頼関係を築き保育の流れを知り行動する 	乳幼児救急法研修		
		白峰学園		
		7/12・13		
脇本瑛梨香	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりの発言に耳を傾ける ・子どもの思いを受け止め実現できるよう努める 	リーダーシップ基礎研修		
		ウィリング横浜		
		10/13		
倉原望	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりの気持ちに寄り添い保育計画を立てながら保育の質を向上させる ・状況を見て判断出来るようになる 	乳児保育研修		
		横浜市こども青少年局		
		10/2		

中本 佳奈子	・一日の流れや仕事内容を理解し子どもたち一人ひとりと信頼関係を築いていく	防災研修		
		横浜市こども青少年局		
		9/8		
青木 彩花	・成長や個々に合わせた保育を行う。また年間を通し見通しをしっかりと持つ ・的確な支持、指導が出来るよう努める	ファシリテーション研修	ワンダーさまースクール	
		ウィリング横浜	ワンダー	
		6/20・28	7/27	
阪 夏 月	・子ども一人ひとりと密に関わり子どもが安心して過ごせるような保育士を目指す	新任保育者研修	絵本のちから	
		株式会社明日香	横浜市私立保育園園長会	
		7/8	9/15	
瀬谷 留美	・担任としての自覚を持ち個々の成長にあつた対応をする	保護者支援 子どもの成長と一緒に支える		
		西部療育センター		
		7/24		
齋藤 直子	・クラス内での話し合いを持ち 同じ思いで保育が出来るようにする ・1人ひとりの個性を認め のびのびと保育をする	児童精神科医に聞く子どもの発達障害		
		ウィリング横浜		
		10/12		
下村 英里	・幼児クラスでの保育と発達段階に応じた関わり方を積極的に学び自分のもの出来るように努める	3歳児保育研修		
		白峰学園		
金子 武人	・クラス担任として 他職員と連携を取りながら取り組んでいく ・個々と密に接し 個性をひきだしていく	4・5歳児保育研修	わらべうた公開保育研修	
		白峰学園	瀬谷区保育教育施設研修会	
		6/26・9/1	10/30	
嶋村 千恵子	・個々の成長を見守りながら就学への自立を促す ・遊びの中からのいろいろな事を経験していく	保育者向けコミュニケーション研修		
		株式会社明日香		
		2/3		
木村 匠	・気になる園児に対してしっかりと年間目標を立ててそれに応じた保育を行っていくようにしていく	ぴーす鶴ヶ峰オーブンデー	療育参観	瀬谷第二保育園公開保育
		西部療育センター	ぴーす鶴ヶ峰	瀬谷第二保育園
		6/27	8/3	11/8
吉田 成美	・幼児副主任として全体のサポートを心がける 子ども一人ひとりの言葉に耳を傾ける	主任・リーダー保育士研修	ムーブメント公開保育研修	
		瀬谷区保育教育施設	子ども家庭支援課	
		9/11・1/24	6/9	
佐藤	・各クラスの様子を日ごろか	地域のつながり講	乳幼児救急研修	

千穂	らよく観察するよう努め子ども一人一人に寄り添っていく	座	けがの手当て訓練	
		ウィリング横浜	白峰学園	
		9/29	6/23	
木原有紀	<ul style="list-style-type: none"> 各クラスの月案を事前に確認しどのクラスに入っても担任職員と連携しスムーズに保育が安全にすすめられるように心がける。 保育中、疑問に思ったことは職員同士で話必ず一つ一つ確認し的確な判断を行えるように心がける。 	S a y a 防災ネットワーク「秋の防災研修会」		
		横浜市瀬谷消防署		
		11/22		
横森房枝	<ul style="list-style-type: none"> 職務及び責任を理解し自覚をもって保育を行う 	保育ソーシャルワーク講座		
		横浜市こども青少年局		
		9/21		
宮本博子	<ul style="list-style-type: none"> 今年度は乳児フリーということで子ども一人ひとりの人格を尊重しつつ安全に過ごすことが出来るように配慮していく 担任の先生との連携も大切に保育していく 	理会編「発達障害について一診断する一ということ		
		西部地域療育センター		
		7/25		
松本美奈子	<ul style="list-style-type: none"> 日々の保育にスムーズに入れるよう各クラスの情報を確認し共有する 	リスクマネジメント研修		
		横浜市こども青少年局		
		9/13		
佐藤百合子	<ul style="list-style-type: none"> 子ども一人ひとりの気持ちを受け止め保育し担任の先生がスムーズに保育が出来るよう全力でサポートする 	保育に活かすムーブメント教育		
		こども家庭支援課		
		11/24		
宮原恵子	<ul style="list-style-type: none"> 子どもや保護者、職員とのコミュニケーションを大切に信頼関係を築く 安全、安心に遊べる環境作りをするためにそれぞれの子どもに合った言葉がけをして遊ぶ 	こどものアレルギー		
		こども青少年局		
		12/9		
勝谷広志	<ul style="list-style-type: none"> 食材費の管理 アレルギー食のリスク管理 育成 	中堅保育士研修	衛生管理講習会	
		白峰学園	横浜市こども青少年局	
		7/21・9/12	5/29	

太田 かや	<ul style="list-style-type: none"> 一定した味を出せるようにする 衛生管理の質を高める 午後のおやつ製作担当になったので製菓技術の向上 周りのサポートが出来るよう行動する 	瀬谷区食育研修	食中毒の予防について	食物アレルギー講習会
		瀬谷区子ども支援課	職員教育委員会	横浜こども青少年局
		9/4・1/18	6/15	7/11
渡邊 彩	<ul style="list-style-type: none"> 保育園の保育理念をしっかり理解して給食を通して子どもたちとふれあい、食育の場などを大切にして命の大切さを自分も子どもたちにも分かってもらえるようにしていく 	幼児食調理実習研修会	食中毒の予防について	保育福祉部会 給食研究会
		(横浜市こども青少年局)	(職員教育委員会)	社協福祉 by じゃう
		7/18	6/15	2/8
佐藤 佳奈子	<ul style="list-style-type: none"> 早く仕事を覚えて園の力になれるように貢献していく 	子どもの育ちを支える 運動研修会		
		全国私立保育連盟		
		1/12		

②園内研修

A) 園内研修

実施年月日	テーマ (担当職員)
4月28日	1年間を通して行う園内研修グループの発表とグループディスカッション (副主任)
5月午睡時	除去食『研究発表記録ビデオ鑑賞』(4グループに分ける) (副主任)
5月26日	グループディスカッション『子ども・保護者・環境・食育』(副主任)
6月2日	子どものアレルギー なごみクリニック 武井院長
6月30日	午睡時に第三者評価の説明を行い それを受け グループごとの園の自己評価を行う (主任)
7月28日	・グループ毎の評価をまとめ 研究発表のテーマを発表・グループ毎の課題を決め取り組みを開始 (主任)
8月25日	・研究発表への取り組み・自己評価から上がった課題への取り組み (主任)
9月29日	・研究発表への取り組み・自己放火から上がった課題への取り組み (主任)
10月8日	・研究発表への取り組み (中間発表)・防災『災害時マニュアル確認、防災用品確認』(主任・防災係)
10月27日	・研究発表への取り組み・自己評価から上がった課題への取り組み・エピペン講習 (主任・看護師)
11月から	5分でできる園内研修『〇〇先生の良い所』(副主任)
11月15日	研究発表会当日 (担当職員)
11月24日	自己評価から上がった課題への取り組み (主任)
12月2日	自己評価から上がった課題への取り組み (主任)
12月15・19・21日	嘔吐処理対応 (新マニュアル) (副主任)
1月26日	自己評価から上がった課題への取り組み (主任)
2月23日	1年間を通して行った課題への取り組みのまとめ 発表 (主任)
3月11日	マニュアル確認『保育理念・保育園の役割・保育の計画・個人情報保護・勤務の心得・園児と保護者との関わり (子どもの権利条約)・保育園での薬の取り扱い・防災 (園長・主任・副主任・防災係)』